

2025 年度 秋入学用 (2025 年 9 月入学生用) 学生募集要項

私費外国人留学生 特別入学選抜


すべての入試区分で Web 出願を導入しています。
出願書類は本学受験生サイト TG-LIFE より
ダウンロードしてご利用ください

<https://life.tyg.jp>

東洋学園大学 入試室

お問い合わせ：〒113-0033

東京都文京区本郷 1-26-3

 0120-104-108

入学者選抜方針（アドミッション・ポリシー）

東洋学園大学の理念・目的

東京の中心かつ文教の地である本郷で 99 年の歴史を有する東洋学園大学は、『自彊不息（じきょうやすまず、たゆまず自ら努めて励むの意）』を建学の精神とし、「自他を活(い)かしひらく」「社会と世界に向き合う」「支えあい未来をつくる」の 3 つを理念に掲げています。

グローバル化する世界の中で、世界の人々の違いや異文化を理解して受け入れる許容力・受容力やどのような状況にあっても力強く生きるたくましさを身につけるとともに、自分の意見を相手に上手に伝え、新しい人間関係を築いていくことのできる人材を育成します。

新たな時代に向け、「英語力」「教養力」「社会力」を身に付けた、「時代に求められる人材」を育てます。

東洋学園大学のミッション

東洋学園大学は、自らの関心に応じた専門分野の深い学びを内包する豊かなりベラル・アーツ教育を通じて、課題を探究する楽しさを知り、生涯柔軟に学び続け、変動するグローバル社会の一員として主体的に役割を果たせるよう、複雑化する時代を生き抜く力をもつ国際人の育成を目指す。

入学者選抜試験のアドミッション・ポリシー

本学においては、学力の 3 要素 [(1) 知識・技能 (2) 思考力・判断力・表現力等 (3) 主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度] 等を多面的・総合的に評価し、多彩な人材を受け入れるため、以下の入学者選抜試験を実施します。

●私費外国人留学生特別入学選抜

これからの国際社会を担う「地球市民」として送り出すべく世界各国・地域から受け入れることを目的としています。日本語作文・面接（日本語）試験を行い、本学で学ぶにあたっての文章表現を含む日本語でのコミュニケーション能力を持ち、教養教育・英語教育を土台とする本学の専門分野に強い関心と学ぶ意欲を持つ学生を求めます。

日本語作文および成績証明書等により (1) (2) を評価し、面接資料に基づく日本語での面接により (1) (2) (3) を多面的・総合的に評価します。

現代経営学部 現代経営学科

ビジネスリーダーコース／ベンチャー・事業承継コース

会計・ファイナンスコース／政策・エコノミクスコース

メディア・マーケティングコース／消費者心理・サービスマーケティングコース

人間科学部 人間科学科

心理・カウンセリングコース／スポーツ健康コース／人間社会コース

グローバル・コミュニケーション学部 グローバル・コミュニケーション学科

グローバル・コミュニケーション学部 英語コミュニケーション学科

各学部のアドミッション・ポリシー

■現代経営学部

教育目標

ビジネスコミュニケーションに必要な語学力と教養に加え、経営学・経済学・マーケティングの理論及び応用を学ぶことにより、課題発見力・行動力・他の人々と協働する力を修得させ、社会の持続的発展に貢献する人材を輩出する。

アドミSSION・ポリシー (AP)

現代経営学部現代経営学科では、次のような能力・意欲・関心を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れる。

(AP1) 経営学・経済学・マーケティングを深く学び、社会で活躍したい人

(AP2) 社会科学の基礎的科目を学ぶのに十分な学力を有し、論理的思考のできる人

(AP3) グローバル社会における企業経営や経済社会の様々な課題に関心のある人

(AP4) ケーススタディ、グループワーク、プレゼンテーション等の実践的手法に取り組む意欲のある人

選考方法との関連（☆部分を参照）

入学者選抜	評価ツール	AP1	AP2	AP3	AP4
特別入学選抜 (私費外国人 留学生)	日本語作文		○		
	面接（日本語）	○		○	○
	面接資料	○		○	○
	成績証明書		○		

☆選考方法との関連

入学者選抜を実施するにあたり「この評価ツールでは、アドミSSION・ポリシーのこの項目を確認している」という関連を示しています。

例えば、現代経営学科の「評価ツール：面接（日本語）」は、「AP1・AP3・AP4」の3項目を確認するために実施し、受験生を多面的・総合的に評価しています。

■人間科学部

教育目標

「心」「身体」「社会」についての科学である「人間科学」を多角的かつ総合的に学び、「人を支える人」として社会に貢献できる人材を育てる。

アドミSSION・ポリシー (AP)

人間科学部人間科学科では、以下の資質・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れる。

(AP1) 高等学校の教育課程において、人間科学科の教育内容の理解に必要な基礎的な知識・技能を修得している人

(AP2) 「心」「身体」「社会」の観点から、人間について深く理解したいという意欲を持っている人

(AP3) 人間を取り巻くさまざまな問題について関心をもち、その解決に向けて自ら考え、意見を述べる意欲を持っている人

(AP4) 学んだ知識や経験をグローバル社会の中で活かし、「人を支える人」として貢献したいという意欲を持っている人

選考方法との関連（☆部分を参照）

入学者選抜	評価ツール	AP1	AP2	AP3	AP4
特別入学選抜 (私費外国人 留学生)	日本語作文	○		○	
	面接（日本語）		○	○	○
	面接資料		○	○	○
	成績証明書	○			

■グローバル・コミュニケーション学部

教育目標

国際社会や異文化に関する多角的な理解とそれを社会で活かす力を養い、英語を核とする外国語を用い多様な人々とコミュニケーションできる力を高めて、グローバル化する社会で求められる人物を育成する。

グローバル・コミュニケーション学科：アドミSSION・ポリシー (AP)

グローバル・コミュニケーション学科では、次のような資質・能力を持つ学生を、各種選抜試験を通じて受け入れる。

(AP1) グローバル化した世界において、国際社会への専門的理解と外国語運用力を活かして社会に貢献

- したいという希望を持っている。
- (AP2) 大学での学びに必要な基礎学力を十分に身につけている。
- (AP3) 以下のいずれかに当てはまる意欲・関心を持っている。
- ①英語および中国語、韓国語、スペイン語、フランス語など他の外国語を用いた実践的コミュニケーションを行う意欲がある。
 - ②グローバル化した世界や日本社会がどのような課題を抱えており、その解決のために何が必要かを探究することに関心がある。
 - ③外国語として日本語を教える技能や資格を得ることに関心がある。
 - ④海外に留学し、体験を通して異なる文化や言語を学ぶことに関心がある。
- (AP4) 以下のいずれかに当てはまる思考・判断・表現力を持っている。
- ①ほかの人の考えを適切につかむ理解力と自分の考えを的確に伝えられる表現力を持っている。
 - ②何かに興味を抱いて、自ら調べ、掘り下げて考える探究力を持っている。
- (AP5) 以下のいずれかに当てはまる態度・志向性を持っている。
- ①前向きに取り組み、体験と実践を通して知識や理解を広げようとする主体性を持っている。
 - ②まわりの人々と協力して課題に取り組む協調性を持っている。
 - ③さまざまな価値観を尊重し、活かしていく公正性と柔軟性を持っている。

選考方法との関連 (P.2 ☆部分を参照)

入学者選抜	評価ツール	AP1	AP2	AP3	AP4	AP5
特別入学選抜 (私費外国人 留学生)	日本語作文		○		○	
	面接(日本語)	○		○	○	○
	面接資料	○		○	○	○
	成績証明書		○			

英語コミュニケーション学科：アドミッション・ポリシー (AP)

英語コミュニケーション学科では、次のような資質・能力を持つ学生を、各種選抜試験を通じて受け入れる。

- (AP1) グローバル化する世界において、高い英語運用力および異文化間コミュニケーション能力と英語圏の文化・言語・社会への深い理解を活かして社会に貢献したいという希望を持っている。
- (AP2) 大学での学びに必要な基礎学力を十分に身につけている。特に、英語は高等学校で学ぶべき内容を十分に修得している。
- (AP3) 以下のいずれかに当てはまる意欲・関心を持っている。
- ①英語を用いて実践的な異文化間コミュニケーションを行う意欲がある。
 - ②異なる文化社会的背景を持った人々と活きたコミュニケーションを取り合うために、グローバル化する世界の文化、社会、言語を深く学ぶことに関心がある。
 - ③中学校や高校で英語を教える、あるいは、外国語として日本語を教えるために必要な技能や資格を得ることに関心がある。
 - ④海外に留学し、体験を通して異なる文化や言語を学ぶことに関心がある。
- (AP4) 以下のいずれかに当てはまる思考・判断・表現力を持っている。
- ①ほかの人の考えを適切につかむ理解力と自分の考えを的確に伝えられる表現力を持っている。
 - ②何かに興味を抱いて、自ら調べ、掘り下げて考える探究力を持っている。
- (AP5) 以下のいずれかに当てはまる態度・志向性を持っている。
- ①前向きに取り組み、体験と実践を通して知識や理解を広げようとする主体性を持っている。
 - ②まわりの人々と協力して課題に取り組む協調性を持っている。
 - ③さまざまな価値観を尊重し、活かしていく公正性と柔軟性を持っている。

選考方法との関連 (P.2 ☆部分を参照)

入学者選抜	評価ツール	AP1	AP2	AP3	AP4	AP5
特別入学選抜 (私費外国人 留学生)	日本語作文		○		○	
	面接(日本語)	○		○	○	○
	面接資料	○		○	○	○
	成績証明書		○			

I 募集人員・日程

募集人員 各学部・学科 若干名

履修場所 本郷キャンパス

出願書類事前審査期間
2025/4/21(月)～4/24(木)

予約はこちらから



上記期間までに^②～^⑩（該当者は^⑪・^⑫を含む）を用意し、マイページで来課予約をしてください。予約日時に大学に来て、審査を受けてください。

事前審査を受けていない場合、許可が出なかった場合はWeb 出願を受け付けません。

Web出願登録期間 ※最終日は22：00まで	出願書類提出締切 (必着)	試験日	合格発表	学納金納入締切
4/30(水)～5/11(日)	5/12(月)	5/17(土)	5/20(火)	5/30(金)16：00

II 出願資格

次の(1)～(6)の条件をすべて満たす者

- (1)日本国以外の国籍を有する者で本学入学時において満18歳に達する者
- (2)出入国管理および難民認定法による在留資格が「留学」である者※
- (3)外国の高等学校に1年以上在学し、卒業した者
- (4)外国において12年の学校教育の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を修了した者、国際バカロレア、アビトゥア、バカロレアの資格取得者またはこれらに準ずる者として文部科学大臣が認めた者
- (5)日本語能力試験N2(2級)以上取得者、または独立行政法人日本学生支援機構が実施する、日本留学試験の「日本語」の受験者で成績表を提出できる者
日本留学試験の成績は2022年度から2024年度実施分までを対象とする。
- (6)日本国内に独立して生計を営む身元保証人を確保できる者

※在留期限が学納金納入締切日までに失効する場合は出願ができません。(更新中も不可)

-在留期間更新許可申請について-

外国籍の方で、本学入学前に日本において日本語教育施設または専修学校（日本語学校、大学・短期大学の日本語別科、その他各種専門学校等）に在籍している方は、在留期間更新・資格変更申請の際に、法務省出入国在留管理庁から在籍していた教育機関が交付する出席状況証明書の提出を求められます。在籍校での成績不良、出席率が悪い場合には在留期間の更新が認められない場合がありますので注意してください。

III 出願手続

a. 出願書類

①～⑩は必須です。⑪⑫は該当者のみ提出してください。

また、④～⑦は受験生サイト (<https://life.tyg.jp>) の秋入試情報よりダウンロード・印刷できます。

書類の記入は、ボールペンなどの消せないペンを使用してください(鉛筆・消せるペンは不可)

①Web 入学志願票

「受験生向けポータルサイト Post@net」にてWeb 出願登録後、ダウンロードできます。

A4 サイズ・縦で印刷してください。

- ②調査書・成績証明書および卒業（見込）証明書 ※コピー不可、選考日より3ヶ月以内の発行に限る
母国での日本の高等学校にあたる学校の調査書または成績証明書と卒業（または卒業見込）証明書、もしくは国際バカロレア等の資格証明書等をご用意ください。
- ③日本国内における教育機関の成績証明書・出席状況証明書および卒業（または卒業見込）証明書
もしくは在籍期間証明書
在留資格「留学」を取得した以降の、すべての教育機関の証明書を提出してください。
- ④面接資料
- ⑤誓約書・保証書・同意書 ※「保証書」部分是在日保証人が記入してください。
- ⑥経歴書
- ⑦経費支弁誓約書
- ⑧住民票の写し（役所で発行。コピー不可） または 在留カードの両面コピー
- ⑨パスポートのコピー
記載・押印のあるすべてのページをコピーして提出してください。
- ⑩日本語能力試験N2(2級)以上の資格証明書のコピーもしくは日本留学試験成績確認書
※日本留学試験の成績は2022年度から2024年度実施分までを対象とする。
- ⑪各種取得資格の証明書のコピー ※該当者のみ
2022年4月1日から出願時まで、本学の指定する資格を取得している場合、証明書のコピーを根拠資料として同封してください。特待制度の対象となります。
※受験後に取得予定がある場合は入試室までご相談ください。
- ⑫入学金免除制度申請書類 ※該当者のみ
本学公式サイト[※]の学納金ページ（<https://www.tyg.jp/campuslife/expense.html>）にて詳細を確認してください。対象者である場合は申請できます。
※出願時に必要書類が準備できない場合は、事前に入試室までご相談ください。

b. 検定料および納入方法

《検 定 料》 30,000 円

《納入方法》 受験生向けポータルサイト Post@net で選択した支払方法でお支払いください。

※別途決済手数料がかかります。

※一度受理した書類並びに検定料・各種手数料は一切返還できませんのでご注意ください。

c. 出願先

■東京都文京区本郷 1-26-3 東洋学園大学入試室

窓口受付時間 平日のみ 9:00～16:00 ※大学の定めた休日を除く

出願書類事前審査で出願を許可された場合、書類一式を大学にて預かります。

Web 出願登録後、検定料支払いが完了したら印刷した「Web 入学志願票」を窓口を持参してください。郵送は受け付けません。

IV 選考について

a. 選考方法

日本語作文（60分／800字以内）、面接（日本語）および提出書類により選考します。

b. 試験時間

集 合	9:30（開門 9:00）
日本語作文	10:00～11:00（60分）
面 接（日本語）	11:20～

※公共交通機関の遅延により試験時間に間に合わなかった場合には、交通機関が発行する「遅延証明書」を当日入試室へ提出してください。状況により措置を受けられる可能性があります。

c. 試験会場

本郷キャンパス (P.7 参照)

V 選考結果について

選考結果は、「受験生向けポータルサイト(Post@net)」よりご確認ください。

照会期間：5/20(火)10時～5/22(木)17時 ※期間外は見ることができません

◇合否結果照会についての注意事項

- ・合否の電話照会には一切応じません。
- ・ログイン情報に関する問い合わせには応じられません。
- ・発表開始直後はつながりにくいことがあります。その場合は時間を変えてアクセスしてください。
- ・「合否結果の見間違い」「システムの誤操作」等に対して、本学は一切責任を負いません。

VI 入学手続

a. 手続方法

合格者には、合格発表日付で入学手続書類を郵送します。入学金・秋学期授業料その他納付金の納入と、入学手続書類を提出してください。

入学手続締切日以降、入学手続が完了した方には入学許可書を発行・送付します。

b. 納付金

(単位：円)

項 目	入学手続時	翌年度春学期(4月)
1.入 学 金	300,000	—
2.授業料その他の納付金		
(1)授 業 料	450,000	450,000
(2)施設設備費	50,000	50,000
(3)維 持 費	50,000	50,000
合 計	850,000	550,000

※上記の他、諸経費約40,000円(2025年度4月入学者参考)を入学後に納入する必要があります。

c. 納入方法

「受験生向けポータルサイト(Post@net)」より納入方法を選択し、学納金を納入してください。

方法は銀行ATMなどでのペイジー支払い、またはクレジットカード決済がご選択いただけます(別途手数料がかかります)。

なお、春学期その他納付金の納入時期は2026年4月末となります。この際の学生納付金のご案内は、2026年4月上旬に発送予定です。

d. 入学手続後の辞退、納付金等の返還

入学手続を途中で取りやめる、もしくは入学許可後やむを得ない事情により入学を辞退される場合は、すぐに大学入試室までご連絡ください。

納付金につきましては、2025年8月29日(金)[必着]までに入学辞退届を提出すれば、入学金を除く既納の納付金を返還します。

入学辞退届については、ご連絡いただいた際にご説明いたします。

e. 寄付金(任意)

本学では、入学後教育研究及び諸施設の一層の充実を図る目的で、寄付金に関してご協力をお願いしております。任意ではありますが本学の発展のため、何卒趣旨にご賛同の上ご協力くださいますようお願いいたします。なお、募集は入学式以降となります。

VII 学費減免・奨学金制度（翌4月募集）

私費外国人留学生学納金減免制度について

東洋学園大学在学中の私費外国人留学生で、経済的困窮のため修学が困難であり、かつ学業継続の意思を有し、成績優秀である者を対象として、入学後の学納金減免制度を設けています。

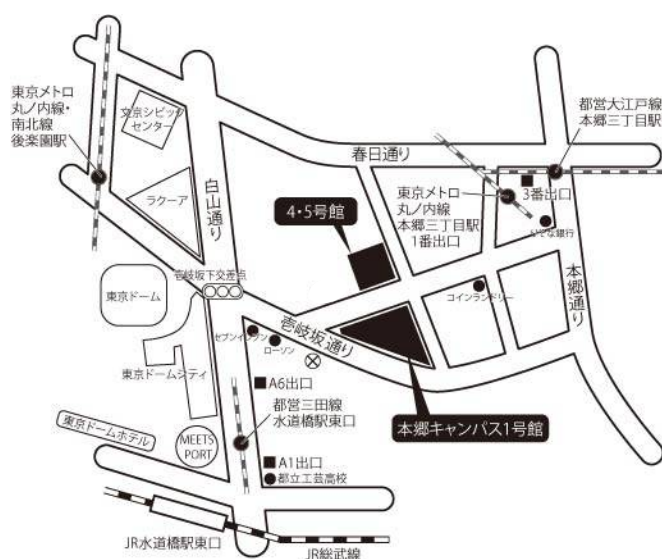
①減免対象期間は、1年次は4月からの半期、2年次以降は1年間（秋・春学期）の減免を認めることができ、継続を希望するものは学期ごとに再度申請し、審査を受ける。

（但し、欠格事項が生じた場合は期の途中でも減免を取り消すことがある）

②減免額は「授業料」の30%を上限とし、範囲と金額は学長の稟申により理事長が決定する。

③減免対象者は入学後の本学での成績、学習態度（出席状況等）を勘案し、教授会の審査を経て学長が決定する。

VIII アクセス：本郷キャンパス



- ・東京メトロ丸ノ内線「本郷三丁目」駅から徒歩4分
- ・都営大江戸線「本郷三丁目」駅から徒歩6分
- ・JR総武線「水道橋」駅から徒歩7分
- ・都営三田線「水道橋」駅から徒歩3分
- ・東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園」駅から徒歩7分

【個人情報保護について】

出願書類などに記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他の個人情報等）は以下の目的のために使用します。本人の同意の無い第三者への提供はいたしません。

- ①選考 ②受験票、試験結果通知、入学許可書等の発送 ③出身校への入試結果等の連絡
④出願・受験に関する連絡および連絡先の確認 ⑤入学に関する手続きの連絡 ⑥大学からの案内の発送
⑦入学後の名簿・学生証作成 ⑧奨学金等における選考 ⑨個人を特定しない統計的集計を目的とした利用

また、同個人情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務及び調査・研究（入試の改善や志望動機の調査・分析等）を行う目的にて本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

※出身学校への個人情報の提供について

本学入学者選抜の志願者については、東洋学園大学の建学の精神や理念・目的、入学者選抜の趣旨に基づき、入学者選抜および入学後在籍中の教育関連個人情報（履修・成績・出席状況・連絡）について出身学校へ提供する場合があります。

個人情報の取り扱いに関するお問い合わせは 03-3811-0389 入試室までご連絡ください。

【受験および修学上の特別措置について】

心身の障がいや疾病等により、入学試験の際および入学後に何らかの措置を要する志願者は、原則、出願登録開始日2カ月前までに入試室にご相談ください。相談に基づいて障がい等の程度に応じた配慮を行います。ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

また、出願後の不慮の事故等による負傷・急な疾病等で受験時に特別な配慮と措置を希望する場合や、受験できないなどの事態が生じた場合は、速やかに入試室に申し出てください。

なお、入学試験の可否に影響をおよぼすことはありません。

【感染症に罹患した場合の措置について】

本要項で設定した選抜に出願後、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ等）に罹患し、試験当日までに治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。「追試験」「受験日繰り下げ」等の特別措置を行いますので、罹患された場合は入試室 03-3811-0389 へご連絡ください。